



学校連絡網の問題に、NTTデータが手をあげます。もっと迅速に、もっと公平に、もっと簡単に。正確な情報を全員に伝えたい。

学校連絡網サービス FairCast(子ども安全連絡網)

学校または教育委員会からの連絡内容を、保護者が事前に受け取り設定した連絡先（電話・メール・LINE）向けに通知します。保護者は初期設定で Web 画面から自身で受け取りやすい連絡先を登録することで、学校・教育委員会での個人情報の管理が不要となります。学校・教育委員会は Web 画面で連絡事項を登録するとシステムが各保護者の登録済連絡先に連絡事項を一斉配信します。

サービスのベネフィット

- 利用者のニーズに合わせ、メールだけでなく LINE や電話といった複数の通信メディアに対する一斉配信ができ、送達状況もリアルタイムに確認できます。
- 連絡先に関する個人情報は利用者以外では登録 / 閲覧できない仕組みがあり、運用上の情報漏洩リスクを回避できます。
- 学校の運用に合わせたサポート体制（5：00～22：00 までのヘルプデスク対応※年 7 日の休業日のみ）を提供しています。

サービスの利用事例

【学校法人麻布学園】

<https://www.faircast.jp/case/case03/01.html>

【DATA INSIGHT（事例紹介）】

<https://www.nttdata.com/jp/ja/data-insight/2020/1117/>

AWS 選定のポイント

- 突発の配信増に対応するための柔軟なリソース利用ができ、配信状況に応じて自動で拡張・縮小できること。
- 個人情報を適切に扱うための権限管理のサービス化やサービスの疎結合化ができており、対顧客、対内部管理の両面でセキュリティ対策が実現できる。
- 運用中のインスタンスタイプ変更が可能で、時節や顧客動向に応じた柔軟なコスト管理ができる。

サービスのターゲットと効果

【学校または教育委員会】

- Web 画面から連絡事項を 1 度登録するだけで、保護者の受け取り方によらず様々な形式で一斉配信できる。電話宛であっても登録した文章から自動的に音声化し、通知することができる仕組み。
- 学校 / 教育委員会での個人情報の管理が不要となる。

【保護者】

- 自身で受け取りやすい連絡先を登録することで、タイムリーに気付ける。
- 子どもの遅刻や欠席など、学校への簡易連絡やアンケート回答をスマホから素早く実施できる。

- 様々な通信メディアへ一斉通知することで緊急時連絡時の学校側の負担軽減。（利用者の 15% が電話登録）

- 保護者から学校への欠席・遅早届機能による、先生の確認・管理稼働低減や保護者の満足度向上が期待できます。

